

令和7年6月14日

2025 さくらタイムス

Vol.51

発行者:伊南桜木園

長野県駒ヶ根市中沢 2512

TEL 0265-83-7531 FAX 0265-96-7150

Email: sakuragi@cek.ne.jp

海外協力隊がやってきた

5月23日(金)と30日(金)午前9時すぎから、駒ヶ根青年海外協力隊訓練所の訓練生3名が所外活動のため来園しました。

松本祐輝さん(神奈川県出身/派遣国トンガ) 元井涼介さん(大阪府出身/派遣国パナマ) 青山優菜さん(東京都出身/派遣国ウズベキスタン)の3名です。

5月23日(金)アグリガーデン(駒ヶ根市)様の圃場で石を拾う作業を協力隊の皆さんと行いました。

一緒に行った岩見さんは「声をかけてくれてよかった。一緒に作業ができて嬉しかった」。小田原(智)さんは「協力隊が来てくれるのを本当に楽しみにしていました。色々話をしながら作業ができて嬉しかった」などと話していました。また、篠原さんは「大きな石がたくさんありました。協力して石を拾いました」と話していました。

2日間の実習を終えた協力隊の松本さんは「利用者の皆さんが集中して作業に取り組んでいました。心と見せる笑顔が印象的でした」。元井さんは「色々とお話できてよかったです。任国紹介も楽しんでもらえてよかった。アルプスが見える環境の中で、石拾いの作業がよい思い出になっています」と話していました。また、青山さんは「利用者の皆さんに作業など教えてもらえてよかったです。好きな食べ物などについて話できて嬉しかったです」と話していました。



玉ねぎ作業始まる

6月4日(水)から株式会社アグリコ(駒ヶ根市下平)様からの依頼で、玉ねぎの作業を開始しました。作業としては収穫した玉ねぎを運んで、伊南桜木園の倉庫で根と茎を切り、1コンテナ15kgに計量してアグリコ様のハウスへ搬入します。なお、作業は6月中旬まで続く予定です。



地震想定避難訓練

6月13日(金)午前9時31分から避難訓練が行われました。今回は地震が発生したという想定で、訓練が行われました。

利用者27名、職員6名、合計33名が「机の下に隠れてください」という指示で机の下に潜りました。そして、1分後「全員避難してください」という指示により一斉に避難を開始。そして、中沢小学校グラウンドに約5分で全員無事避難することが出来ました。

車椅子を自走して避難した竹村さんは「短時間でスムーズに避難できてよかったです」と話していました。また、中原さんは「歩いてスムーズに避難できました」と話していました。



ふれあい市場マーケット

6月8日(日)飯島町社会福祉協議会の主催により、「飯島町ふれあい市場」が午前10時から旧エコープ飯島店駐車場で開催されました。

伊南桜木園ではさしみこんにゃくやミックスジュースなどを販売しました。こまくさ園、信州まめ匠、いつわ農産加工、麦島商店、ゼフィルス、登城農園が参加。特に、地元の野菜やパンが人気を集めていました。参加した中島さんは「さしみこんにゃくが全部終わってよかった。また、参加したいです」などと話していました。

なお、このイベントは旧エコープ飯島店が閉店となり、買い物に困っているなどの声を聞いて、飯島町社会福祉協議会で何とかしたいと企画され、開場前から近隣住民の皆さんで賑わいました。



- ・6月8日(日)飯島町ふれあい市場販売会
- ・6月12日(木)昼食会(オニオンズ)
- ・6月13日(金)避難訓練
- ・6月14日(土)やまびこ茶屋販売会
- ・6月18日(水)伊那市社会福祉協議会販売会
- ・6月18日(水)福祉を考える企業の会総会販売会
- ・6月25日(水)ポスティング
- ・6月29日(日)朗読劇販売会(中沢公民館)
- ・6月30日(月)資源回収
- ・7月10日(木)昼食会(オニオンズ)
- ・7月14日(月)資源回収
- ・7月21日(月)海の日
- ・7月23日(水)ポスティグ
- ・8月2日(土)第4回中沢の夏祭り

・アルミ缶などの回収にご協力をお願いします。

編集後記

- 栗花落の季節を迎えました。
- 梅雨時期の代名詞でもある紫陽花。もともと紫陽花には精霊が宿ると信じられ、古くから魔除けや厄除けに使用されてきました。一部の地域では6月の6のつく日に紫陽花を逆さまにして軒下に吊るして厄よけをするという風習があり、それが近年はおまじないとして広まっているようです。
- さて、季節は足早に移ろい、2025年もまもなく折り返し地点になりますが、時間の流れは本当に早いものです。これからますます気温や湿度が高くなりますので、こまめに水分や塩分を摂取するなど十分暑症対策をしてください